

3 地域にやさしい消費

■地産・地消

地域で生産された食用の農林水産物を、その生産地域において消費するという取組を指します。地産・地消は、どの生産者がどこで作ったか分かる食材を、とれたて新鮮な状態で購入できるだけでなく、生産地から消費する場所が近いいため、商品移動時の環境負荷も低くなります。また、生産者からおいしい食べ方を教えてもらうなどの交流にもつながるほか、地元の食材を購入することで、農林水産技術が地域に根付き、技術の保全になることも地産・地消のメリットです。



■地元商店での買物

ネット通販の普及や、大型スーパー、大型ショッピングモールの建設が進む近年、数は減りましたが、今も商店街などで人情あふれる商売を行う店舗が残っています。そういった店舗で買物をするのは、商店街の振興など、地域の活性化につながります。さらに、地元商店街での買物は、地域の人とふれあうきっかけにもなり、くらしを豊かにしてくれるメリットもあります。



■伝統工芸品の購入

社会全体で近代化・国際化が進み、安価な工業製品が広く出回る中、伝統工芸品を購入・利用していくことで、伝統手法の技術の継承や能力向上が期待できます。また、良質なものを長く利用することは、余分なごみの削減にもつながります。



■応援消費

人や企業、地域などを応援するためにものを購入する消費を指します。特に近年では、売上の一部が被災地の義援金に回る商品や、被災地で生産されたものの購入など、被災地支援につながる消費行動を積極的に行おうとする動きが広がっています。応援消費は、直接的な支援だけでなく、風評被害による経済的な二次被害を防止する役割をも果たしているのです。



地元のものを買って
地域に貢献するなんて
なんかうれしいなあ

エシカル消費の第一歩。 認証ラベルを 買物の参考にしてみましょう！



エシカル消費につながる“よくだモノ”に与えられる認証ラベル(一部)

FSC® 認証



森林の環境保全に配慮し、地域社会の利益にかなない、経済的にも持続可能な形で生産された林産物に与えられる認証ラベル。

GOTS 認証



オーガニックのコットン、ウール、麻、絹などの原料から、環境的・社会的に配慮した方法で作られた繊維製品につけられる認証ラベル。

国際フェアトレード認証



生産者への適正な価格の支払い、労働環境保護、農業使用規制等の国際フェアトレード基準をクリアした製品につけられる認証ラベル。

レインフォレスト・アライアンス認証



森林や生態系の保護、土壌や水資源の保全、労働環境の向上など、基準を満たした農園由来の製品につけられる認証ラベル。

RSPO 認証



熱帯林の保全、生息生物の多様性、人々の暮らしに深刻な悪影響を及ぼさない適切な農園管理で生産されたパーム油であることを示す認証ラベル。

COSMOS 認証



エコサートを含む国際的な5社が定めたオーガニック、ナチュラル化粧品品の認証ラベル。

MSC 認証



持続可能で、環境に配慮した漁業により獲られた天然の水産物に与えられる認証ラベル。「海のエコラベル」とも呼ばれる。

asc 認証



自然環境への負荷を最小限に抑え、社会的な面でも責任ある経営・管理を行なっている養殖場で生産された水産物に与えられる認証ラベル。

エコマーク



生産から廃棄にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた製品につけられる認証ラベル。

伝統マーク



経済産業大臣が指定した、地域に根付き、継承されている技術や技法、環境にやさしい原材料で作られた伝統的工芸品につけられる認証ラベル。

有機 JAS



農業や化学肥料などの化学物質に頼らないで、自然界の力で生産された食品を表しており、農産物、加工食品、飼料及び畜産物につけられる認証ラベル。

やまぐちブランド



山口県で生産される農林水産物及び主な原材料が山口県産100%の加工品を対象に、味や品質を重視した独自の基準を設けて厳選し、登録した商品につけられるマーク。

月 日 () 日直 エシカル